

令和3年1月25日

所沢市医師会 会員の皆様へ

感染症担当理事
赤津

新型コロナウイルス感染症対応について（第34報, 2021-2）

緊急事態宣言発令（令和3年1月7日、予定では2月7日まで）から2週間経ちましたが、市井での感染拡大は続いています。所沢市でも連日10-20名の新規感染者が出ています。各医療機関は、引き続き、まずは自院の診療体制が崩れませんよう、万全を期して感染対策に御留意ください。

記

1. 所沢市内在住者の発生状況（第3波、感染収束には向かっていません）

所沢市中での感染拡大は危機的状況です。埼玉県となりますが、Google社のCOVID-19感染予測（対象期間1/23-2/19）で見ますと、期間中の死亡者数288名、陽性者数24,643名、1日当たりの最大入院・療養等患者数は16,943名となっており、医療壊滅は目前です。私の所属する病院でも職員の感染事例があり、所属病棟の閉鎖を行っています。COVID-19患者を受けていなくても（リハビリ等の治療後の患者は受け入れています）、大きな影響を受け、通常の入院診療に支障がでています。市民全員の協力なしでは感染制御は無理ですので、引き続き、啓蒙をお願い申し上げます。

※：所沢市のホームページに掲載されている新型コロナ新規陽性者数

10月	11月	12月	1/1-7	1/8-14	1/15-21
31名	140名	187名	89名	126名	99名

2. 発熱疾患等の発生状況（2021年第1-2週）

定点把握対象疾患である各種感染症のうち、インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎の報告数は例年に比較すると非常に低い状態で推移しています。突発性発疹は少し例年より多いようでした。（<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ryuukou.html>）。

最も新しいインフルエンザの流行情報は2021年第2週（1月11日～1月17日）ですが、定点医療機関から報告があったインフルエンザ患者数は3人（定点当たり0.01）でした。

3. COVID-19 予防接種について

行政からの情報が不透明な部分が多く、対応に苦慮なさっていると推察します。色々な事が進みながらの調整になると思いますが、速やかな実施を国民全体が望んでいると思いますので御協力、宜しく願い申し上げます。

4. COVID-19 発生時の調査票について（狭山保健所から）

保健所は感染爆発に対応するにはマンパワー不足の状態だと思います。過日、小職が勤務する病院の職員の新型コロナウイルス感染に際し、保健所から接触者の情報提供が求められました。定型の文書があり、これを基に接触者の受診やPCR、健康観察をする

ようです。医療施設では、すぐに全員 PCR できますが、会員の先生方が嘱託医、学校医、産業医をなさっているところではそう簡単にはいかないと思います。所沢市医師会会員専用ホームページに「新型コロナウイルス接触者調査票、健康観察票」としてアップしておきます。どうぞ、自院の職員が感染した場合、自分が嘱託医をなさっている高齢者施設で感染が起こった場合、学校医をなさっている学校で感染が起こった場合、そして産業医をなさっている職場で感染が起こった場合を念頭に御活用下さい。

5. 診療・検査医療機関で共有している MCS のメーリングリスト (ML) について
昨年末に「埼玉県指定診療検査医療機関 (所沢市医師会グループ)」と言うスレッドを MCS 上に立ち上げ (12月18日)、閲覧メンバー数が 54 名となっています。

今後の新型コロナウイルス予防接種や感染情報等をタイムリーに共有できる手段として、現在のスレッドを拡張し、新型コロナウイルス感染対策のメーリングリスト「COVID-19 感染対策 ML」と名称変更し、参加者を募集したいと思います。

1月22日の理事会で協議し、承認して頂きました。すでに ML に御参加頂いている先生方には別途 ML でお知らせ致しましたので御了承ください。

尚、現在、「埼玉県指定診療検査医療機関 (所沢市医師会グループ)」と言うスレッドにお入りになっている先生方、医療機関は追加の手続きは不要で、メーリングリストの名称が変更となることを御了承下さい。

まだ、お入りになっていない医療機関等は是非、お入りになることを御検討下さい。予防接種については、状況の変化が早く、速やかな情報入手と対応が必須になると思います。

COVID-19 感染対策 ML への参加方法

1. 医師会担当の奈木様宛に登録に必要な内容を記載したメール送付
所沢市医師会 奈木<tokoishi@tokorozawa.saitama.med.or.jp>
登録内容：医療機関名、代表者、参加者、
一医療機関から複数に参加する場合は氏名、メルアド追記
2. メールを拝受した奈木様から確認メールの送付
3. MCS の秘密保持契約書を医師会から代表者に郵送で送付
4. 署名頂いた書類を医師会へ返送
5. 医師会が拝受したら ML への招待メールを送付し手続き完了

※：秘密保持契約書は代表者の署名を持って医療機関全体の同意とします。
正式には契約書の返送をもって参加となりますが、この度は参加を優先し書類の返送は後日で結構です。

※：スレッドを具体的に利用する方法 (是非一度開いて下さい)

お申し込み頂きましたメルアドに「赤津からの招待状」が届きます。
これをクリックすると MCS のユーザー画面が開きます。その左上の「家の形のマーク、ホーム」をクリックすると「ホーム」画面となり、そこに「COVID-19 感染対策 ML」が存在し、この部分で会員相互のやり取りができます。最初だけちょっと大変ですが、あとは普通のメールのやり取りと同じです。現在、54 名程度。
尚、繋がらない場合は医師会事務局奈木様までご一報下さい。